



農場を経営している千葉春一郎さん、愛子さん夫妻

## 意欲ある農業を实践 千春農場が担い手賞

塚森の有限会社千春農場（千葉春一郎代表）は11月16日、盛岡市民文化ホールで開かれた平成18年度いわて農林水産躍進大会で、いわて農林水産振興協議会長表彰「意欲ある担い手賞」を受賞しました。

平成9年3月、個人経営から有限会社を設立。標高940m、厳しい気象条件の中で広大な面積を最大限に活用し、酪農（成牛40頭）と高冷地を生かした野菜栽培（大根27畝、キャベツ2畝）の大規模複合経営を行っています。酪農は、粗飼料すべてを自給生産し、育成牛は労力軽減のため町畜産開発公社に預託。野菜栽培は、良質な土づくりや粗飼料畑と野菜畑の輪作体系により安定生産を確保。労力の軽減や環境に配慮した生分解性マルチを使用し、低農薬栽培に積極的に取り組んでいます。農閑期となる冬場は、除雪機械と大型トラクターを活用し、除雪作業も受託しています。

経営は千葉春一郎さん（56歳）と妻愛子さん（53歳）、長男龍一さん（30歳）と妻明美さん（29歳）、二男貞治さん（28歳）がそれぞれの作業を責任分担。野菜の生産時期には外国人研修生2人を含め、地元中心の雇用は延べ2千人を超えます。昭和55年に入植し、今年で26年目。幾度となく訪れた厳しい時期も創意工夫と経営努力で乗り越えてきました。また、遊休農地の解消のため、自らも12畝借り受け、循環型農業に取り組むなど先導的な経営で地域農業の活性化に貢献しています。

「今があるのは家族の力。今後は大根栽培だけで販売額1億円を目指したい」と思い描く農業の実現に向け、家族が丸となって挑みます。

# 功績たたえ 晴れの表彰

平成18年度の町勢功労者表彰式は11月6日、ふれあい宿舎グリーンテージで行われ、地方自治など4つの分野で町の発展に貢献された5人の方々が表彰されました。

外久保千代さんは、昭和四十二年四月から平成九年三月まで三十二年間にわたり、住民の健康を守るため、町保健委員として地域保健活動の普及に尽力されました。また、昭和六十年四月から平成十七年三月まで町食生活改善推進員としても献身的に取り組み、地域の健康づくりに貢献されました。



外久保 千代さん  
(73歳・垂柳)

保健・福祉功労

木戸場啓悦さんは、昭和五十二年四月、小苗代衛生組合長に就任以来、衛生薬剤散布や道路・河川の清掃など地域の環境衛生事業に取り組みとともに、公衆衛生思想の啓発に尽力されました。平成七年四月、町公衆衛生組合連合会監事に就任し、組織の指導強化と衛生思想の普及に努められました。



木戸場 啓悦さん  
(74歳・小苗代)

保健・福祉功労

上原清善様（沖縄県）  
青少年交流事業に向けて二十万円（平成十七年十一月）。  
地域振興に向けて百万円（平成十八年三月、合資会社コザボーリングセンター名義）

小岩金網株式会社（本社東京都）  
代表取締役社長 西村専次様  
一般寄付として百万円（平成十七年十二月）

### 感謝状

町勢発展のため、多額のご寄付をいただいた次の方々に、町長から感謝状が贈られました。



功労者表彰の受賞者と感謝状を贈られた小岩金網

上川原喜一さんは、昭和三十四年十一月から平成十八年三月まで四十六年四カ月の長きにわたり、馬場地区担当の町統計調査員として尽力されました。その間、国勢調査をはじめ、農林業センサスなど各種統計調査に従事するとともに、住民への統計思想の普及と町の発展に貢献されました。



上川原 喜一さん  
(78歳・星野)

地方自治功労

藤岡一雄さんは、平成三年から九年まで教育相談員、平成五年一月から十七年十二月までの十二年十一月、教育委員を務め、委員長、教育長の要職を歴任。また、昭和四十七年十月から現在まで町文化財保護委員も務め、学校教育や社会教育など町の教育振興に多大な貢献をされました。



藤岡 一雄さん  
(74歳・平船)

教育功労

元村義男さんは、昭和四十八年八月から平成十八年八月まで三十三年間にわたり、農業委員として在職。昭和五十九年から職務代理会長を務め、農業行政に尽力されました。また、行政連絡員など数々の要職を歴任され、町の産業振興並びに地方自治の発展に多大な貢献をされました。



元村 義男さん  
(73歳・元木)

産業功労

葛巻町公衆衛生組合連合会（嶋岡明男会長）は十月三十一日、沖縄県で開かれた第十回地域保健全国大会（厚生労働省など主催）で、地区衛生組織活動功労者として社団法人全国地区衛生組織連合会長から表彰されました。住民が一体となって、道路や河川の清掃を行っている「グリーン葛巻行動の日」や防疫活動、環境衛生パトロールによるごみの不法投棄などの監視、「花と緑の町づくり」運動の展開など環境衛生と保健衛生の両面から取り組み、公衆衛生事業の普及向上に大きく

## 公衆衛生組合連合会が 全国表彰

貢献している功績が認められました。昭和三十五年、葛巻町内で集団発生（四十五人）した小児マヒを機に、心身の健康は地域社会の組織的な協力と活動によって達成されるとの考えから、各地区で公衆衛生組合が結成されました。翌年、町公衆衛生組合連合会を設立。以来、各地区で積極的に環境衛生事業や環境美化運動に取り組んできました。今年、本町のほか二十一団体が受賞。同連合会は昭和四十三年、県知事表彰を受賞しています。



沖縄コンベンションセンターで開催された表彰式に出席した連合会長の嶋岡明男さん